

公開特許公報フロントページ

(11)公開番号： 特開2004-009924
(43)公開日： 2004年01月15日

(51)Int.Cl.7

B60R 11/02
G10K 11/16
H04R 1/02

(21)出願番号： 特願2002-167799

(71)出願人： 富士通テン株式会社
株式会社タイムドメイン

(22)出願日： 2002年06月07日

(72)発明者： 西川 彰
本島 顕
由井 啓之

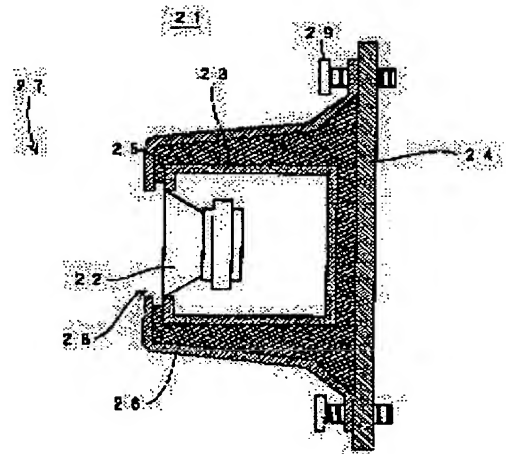
(54) 車載用スピーカの取付構造

(57)【要約】

【課題】不要な音響信号を発生しないように車載用スピーカを取付ける。

【解決手段】スピーカボックス23を、スピーカユニット22から音響出力が導出される部分を除いて、緩衝材25で覆う。車体の内装材や外側の側板などの壁面材24の表面に、緩衝材25で覆ったスピーカボックス23を、内装材や意匠部材としての保持部材36で押圧し、ボルト29で固定する。スピーカボックス23の表面が振動しても、緩衝材25によって音響出力として放射されることを防ぎ、不要な音響信号を発生しないようにすることができる。

【選択図】 図1



リーガルステータス

【審査請求日】

【拒絶査定発送日】

【最終処分種別】

【最終処分日】

【特許番号】

【登録日】

【拒絶査定不服審判番号】

【拒絶査定不服審判請求日】

【本権利消滅日】